



# ほんものを たべよう

提出日	1/ 火 水 木 金
	16 17 18 19
配達日	1/ 火 水 木 金
	23 24 25 26
翌々週分配達日	1/ 火 水 2/ 木 金
	30 31 1 2

2018. 1月4 週号

Alter Weekly Order Catalogue

### オルターの提案

- 本当に安全な食べものを手渡すために
- 「だれが・どこで・どのようにつくったか」の情報を日本一公開します。
  - 「国産」「無農薬」にこだわり、日本の伝統食を守ります。
  - 原料段階・飼育段階からポストハーベスト農薬、遺伝子組み換え、放射能汚染、トランス脂肪酸、食品添加物などを徹底的に追放します。
  - プラスチック容器・レトルト食品を追放します。

## 野菜 VEGETABLES

# オルターで学んだ 低投入型の 有機農業

無農薬、無化学肥料、放射能検査、  
硝酸イオンチェック。



柳澤 壽利さん(右から2番目)と、東山ベジフルの皆さん



大西 諒さん

## (株)東山ベジフル(大阪府・鹿児島県)

文責 西川 榮郎(NPO 安全な食べ物のネットワーク オルター 代表)

### オルターで学んだ若い新規就農者

大阪府八尾市と鹿児島県鹿屋市に圃場を持つ(株)東山ベジフルの大西 諒さんは、オルター時代に学んだ、農業を使わず硝酸塩の心配のない低投入型の有機農業で、人参、ピーツ、みつば、大根、ジャガイモ、玉ネギなどを栽培しています。土壌分析、不足ミネラルを供給する小祝農法を基本に、窒素分は緑肥(マメ科)を基本としています。

### 農薬を吸い込んで倒れたことがきっかけ

大西 諒さんは、大阪府八尾市の露地とハウスの圃場(30a)を管理しています。

八尾市で生まれた大西さんは東京農業大学を卒業したあと、長野県の白菜農家に就職したことがあります。その農家は農業を使っている慣行農家で、作業中に強力な農薬(クロルピクリン)を吸い込んで倒れたことをきっかけに、農薬漬の慣行農法に疑問を持ち、有機農業の勉強を始めました。農業を行うためにはまず流通のことを学ばなければならないと考え、京都市青果市場に勤めたあと、オルターに就職しました。

大西さんがオルターに入社した当時、「青果市場で見ていた見かけだけは美しい野菜と比べて、オルターの野菜は市場なら生産者に送り返しているような

ものと感じた」と言っていたのが印象的でした。しかし、しばらく時間が経って、オルターの野菜の方こそがまともな野菜であることを理解できたと話していました。

オルターで青果担当を5年経験したあと、造園業を営む父、大西 新さんを説得し、脱サラ、独立し、2015年からその前10年以上耕作放棄地だった土地で、念願の有機農業に取り組みはじめました。この八尾と鹿屋の土地は、やがて農業をするために、あえて一切の管理を行わず植木畑で放置しておいた土地でした。そのため畑には十分な腐植分が溜まり、水はけのよい良質な土が出来上がっていました。

慣行栽培がまかり通っている周囲の農家に対し、また地盤沈下が激しい地元農業に対し、「有機でも食べていける」ところを見せて、有機農家を増やしていきたいと考えています。そのための先進的農業者となることを目指しています。

### 元オルタースタッフの2人が協力して

鹿児島県鹿屋市にある圃場は、昔から借りている農地(99a)で、管理しているのは大西さんのオルター時代の後輩、柳澤 壽利さんです。大学で放射線物理学を専攻したあと、オルターに入社しました。自然教育や国際協力に関心があったため、オルターを退社、教育・

国際協力のボランティア活動のためネパールなどへ行ききました。その経験の中から、すべての国の土台には必ず農業があること、しかしその農業の重要性とは裏腹に、農家の社会的地位は低く、また流通する農産物は農業を使用されたものばかりであることを改めて知り、今の「農業・農業を取り巻く環境・食」に危惧を覚え、その改善に取り組むため、自分で農業を始めることにしました。

柳澤さんはネパールから帰国して大西先輩と酒を酌み交わした際に、大西さんの農業構想に賛同し、見ず知らずの鹿児島に単身乗り込んだというわけです。

### 硝酸塩の少ない野菜作り

(株)東山ベジフルでは耕作放棄地を「潜在的有機圃場」と位置づけ、地域社会と結びつけ、安全・安心な有機農産物を生産していきたいと考えています。大西さんのお父さんが経営する親会社である造園業と提携し、これまで産業廃棄物であった剪定屑をオルターがすすめるシグマ菌ぼかしで発酵・熟成し、剪定屑に残存しているかもしれない農薬を分解し、良質な堆肥にしています。

これらの努力で硝酸イオン値の低い農産物を生産しています。またオルターで学んだ放射能汚染の危険性を認知し、地域で発生したもの以外は畑にできるだけ投入しないよう注意を払っています。

## 東山ベジフルの 野菜 ☆☆☆ または ★★★★★

### ●栽培品目

人参、ピーツ、みつば、ミニ大根(白・紫・紅)、ジャガイモ、玉ネギ

### ●防除

農薬不使用

### ●施肥

剪定チップ  
バッドグアノ(インドネシア産)  
ハーモニーシェル(静岡県産)  
マグキーゼ(中国産)  
緑肥(クロタラリア、ヘアリーベッチ)

### ●有機認証

特定非営利活動法人 有機農業認証協会認定